

日本最初の遣米使節

萬延元年我徳川幕府の大老伊井直弼が英断を以て日米通商條約を締結して使節を米國に派遣す。一行は米國軍艦ボーハタン號に乗じて下田港を發し泰月九日桑港に着夫より南下してパナマの地峽を越へ更に船に乗じてワシントン首府へ北上せり。此寫眞は一行首府に到着せし時に撮影せるものにして前列左より第一番目は勝安房守第四番目が正公使新見豊前守第五番目は副使村垣淡路守後列右より第四番目は次期大統領候補者にして上院議員なるアブラハムリンカーン氏第五番目は福澤諭吉氏にして第七番目中央にシルクハットを被れるは大統領ビームスブキャナン氏なるべし



「日本最初の遣米使節」と題するめづらしい写真が先ごろ、ワシントン・シスコ在住の一世、内海・武大・ペーブさん宅で見つかった。

S.D.で長年ペーカリーを経営、引退した内海さんは現在北米毎日の英文欄コラムニストとして活躍しているが、五日、「ワイフが家の中を整理していて見つけたのです。多分彼女のファミリーが持っていたのでしょ」と、ここに掲載の写真をみせてくれた。次はその全文（現代語訳）である。

「使節を米國に派遣する。一行は米國軍艦ボーハタン号に乗り、下田港を出航。九日に桑港（S.D.）に到着、それより南下してパナマの海峽を越え、さらに船に乗り、首府ワシントンへ北上した。この写真は、一行が首府に無事到着した時に撮影したもので、前列左から勝安房守、四番目が正公使新見豊前守、五番目副使村垣淡路守、後列右から四番目は次期大統領候補で上院議員のアブラハム・リンカーン氏、五番目は福澤諭吉氏、七番目、中央でシルクハットを被っているのは大統領のジェームズ・ブキャナン氏である」